



新型コロナウイルス感染症に関する深刻なニュースが連日報道されています。保護者の皆さまと同様に保育園でも職員一同、予防に気をつけておりますが、感染力の強いデルタ株による新型コロナウイルス感染症が蔓延していること、予防接種がいき届かないことを踏まえ、予防接種をうつ対象にならないお子さんが通う園児やその兄弟がいるご家庭・保育園職員の置かれた現状はいつどこから感染がおきても不思議ではない、大変厳しい状況といえます。

今月号は新型コロナウイルス感染症のパンデミック下における、対策と対応について特化した内容でまとめてみました。

今日から行える
こと！

家の中にウィルスを持ち込まないための
“ゾーニング”（＝室内の区分け）

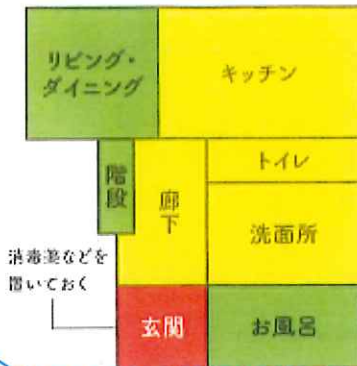
【引用資料】

「保存版 新しい防災のきほん事典」朝日新聞出版 監修 永田宏和、石井美恵子

家庭での感染症対策でまず大事なのは、家の中にウィルスを持ち込まないことです。そのための方法の一つが「室内のゾーニング（＝区分け）」です。

家の中を感染リスクが高い順に、レッドゾーン、イエローゾーン、グリーンゾーンに区分けし、生活空間にはウィルスを持ち込まないようにします。

●ゾーニングの例



レッドゾーン・・・玄関

（ウィルスが付着している可能性があるものは原則、玄関においておく）

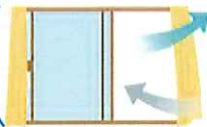
- ◎ アルコール消毒液^{a)}を置いておくといいでしょう。
- ◎ 帰ったら、一息つく前にすぐに石鹸手洗い^{b)}を！

イエローゾーン・・・廊下・洗面所、トイレ、キッチンなど

◎ 換気はこまめに。消毒も忘れずに。

グリーンゾーン・・・リビング・ダイニング、階段、居室（2階以上を含む）など。

- ◎ ウィルスが付着している可能性があるものは持ち込まない
- ◎ 換気はこまめに。消毒も忘れずに。



- a) 消毒液・・・アルコール濃度70%以上95%以下のものがよい（厚労省）
ウィルスの「膜」を壊すことで無毒化するので、よく手指にすりこんで使用します。
手指やモノの消毒に適している。
- b) 手洗い・・・石鹸やハンドソープで10秒もみ洗いし、流水で15秒すぐと手指に付着した
ウィルスの数は10000分の1に減らせる。



□新型コロナウイルス感染症が心配な時
～発熱等の症状がみられた時、どこに相談すればいいの～

★【LINE アプリが入っているスマホ・端末機器でみる場合】



★【インターネットで検索する場合】

⇒ インターネットで「[多摩府中保健所 コロナ](#)」で検索してください。
下記の画面がでできます。

クリック

① <https://www.fukushihoken.metro.tokyo.lg.jp> > tamafuchu ▾

[東京都多摩府中保健所 - 濃厚接触者 - 東京都福祉保健局](#)

医療機関で新型コロナウイルス感染症と診断された方は、当保健所からの連絡をお待ちください。万が一、保健所から連絡する前に体調が悪化した場合は、保健所（平日 ...



② **新型コロナウイルス感染症に関する情報**

[新型コロナウイルスに感染した方、濃厚接触者、その他関連情報はこちら⇒クリック](#)

[ワクチン接種についてはこちら⇒厚生労働省 コロナワクチンナビ](#) 又は [東京都新型コロナウィルスワクチン接種ポータルサイト](#)



③ **新型コロナウイルス感染症に関すること**

※現在、新型コロナウイルス感染症は感染拡大期であるため、重症化リスクの高い陽性者への迅速な対応を優先しています。

- > [新型コロナウイルス感染症が心配なとき](#)
- > [新型コロナウイルス感染症に感染された方へ](#)
- > [濃厚接触者の方へ](#)
- > [企業・事業所の皆様へ](#)
- > [高齢者施設の皆様へ](#)
- > [医療機関向け情報](#)
- > [新型コロナウイルス感染症の発生届について](#)
- > [「自宅療養期間に関するお知らせ」の発行について](#)

◎【新型コロナウイルス感染症と診断された場合】

【濃厚接触者になりましたと保健所から連絡があった場合】も上記のとおり。

～ 濃厚接触者とは・・・～

陽性となった方の発症日よりも2日前以降（無症状の方は検体採取日よりも2日前以降）から療養終了日までは「感染可能期間」といい、周囲の方に感染させた可能性がある期間となります。

この期間に接触した方のうち、次の範囲に該当する方は濃厚接触者となります。（濃厚接触者については、こちら）

- 1.患者と同居、あるいは長時間の接触（車内・航空機など）があった人
- 2.適切な感染防護なしに患者を診察、看護もしくは介護した人
- 3.患者の気道分泌液もしくは体液等の汚染物質に直接触れた可能性が高い人
- 4.その他、手で触れることの出来る距離（目安として1メートル）で、必要な感染予防策（マスクなど）なしで15分以上接触があった人（周辺の環境や接触の状況等個々の状況から患者の感染性を総合的に判断する）
（国立感染症研究所「積極的疫学調査実施要領」より）

濃厚接触者の方は、患者と最後に接触があった日（最終接触日）の翌日から14日間は、発症する可能性があります。不要不急の外出は自粛し、健康観察をお願いします。

（国立感染症研究所「積極的疫学調査実施要領」より）

濃厚接触者の方は、患者と最後に接触があった日（最終接触日）の翌日から14日間は、発症する可能性があります。不要不急の外出は自粛し、健康観察をお願いします。



～ 新型コロナウイルス感染症と診断されたら ～

- 1) 医師からの届出を受けた保健所から連絡があります。
- 2) 感染拡大防止のため、「・・・の法律に基づき」、療養期間中（就業制限の期間）が通勤・通学等を含む外出はできません。
- 3) 発症日から10日間経過し、かつ症状軽快後72時間経過した時点で、退院又は療養終了となります。また、症状のない方は、検体採取日から10日間経過した時点で、療養終了となります。

人工呼吸器等による治療を行った場合においては、発症日から15日間経過し、かつ、症状軽快後72時間経過した時点で、退院又は療養終了となります。
ただし、いずれの場合も症状に応じて入院継続又は療養期間延長の場合があります。
療養終了については、入院・宿泊療養の場合は療養施設から、自宅療養の場合は保健所か東京都自宅療養者フォローアップセンターからお伝えします。



◎家庭内感染を防ぐために注意すること

要チェック!

おうちで感染者が出た時に家庭内感染を防ぐために、事前にシュミレーションしておく役に立ちます。

～部屋を分ける・世話をする人は限定する・

マスクをつける・こまめに手を洗う・換気をする・共有部分を消毒する・ごみは密閉して捨てる・リネン類や衣服を洗濯する～

新型コロナウイルス感染症 自宅療養者向けハンドブック(PDF:886KB)

パンデミック下での災害で想定されるリスク

救助活動が遅れる可能性

医療機関を受診できない可能性

避難所などでの感染拡大

□ 負傷しない・要救助者にならないための対策を!

☐ 家具の固定やガラスの飛散防止をする、早めに非難するなどの対策で、負傷したり、自力で動けなくならないようにする。

□ もしもの時に、自分たちでも救助・応援ができるようにする

☐ 外部からの救援が望めない場合に備え、自分たちでもある程度の救助や応急処置ができるよう、道具や医療用品備え、練習しておく。

□ 避難所へ行かなくてもすむように準備をしておく

☐ 避難所へ行く場合と行かなくていい場合を検討しておく。そのうえで避難所へ行かずに自宅や知人宅への避難で対応できるだけの備え(備蓄など)をしておく。

□ 衛生用品を多めに準備しておく

☐ 平時より多めに(最低1週間、できれば2週間分)備蓄があると安心。
マスクやアルコール消毒液、ビニール袋などはパンデミックかどうか関係なく、避難所での感染症対策に使えるので平時から多めに用意しておくとうい。

保育園から改めましてのお願いです!

◆下記の場合は園までご連絡ください

・園児および同居家族が抗原検査を受けて陽性になった場合、あるいはPCR検査を受けた場合は「いつ、だれが検査を受け、いつ頃に結果が出るのか」を園までご連絡ください。

◎ 園内でのクラスターを防ぐために、すぐにご連絡ください。

◆発熱で受診する場合、事前に発熱していることを報告してから受診するようにしてください。

その際、保育園でコロナ発症(8月に2回)があったこと、同居家族に発熱している人、体調が悪い方がいる場合はお伝えするようにしてください。

◆園児もしくは同居家族が新型コロナウイルス感染症になった場合

園児および同居家族の方のどちらの方々もが自宅療養期間をすぎるまでは登園できません。

◆園児が発症した場合

自宅療養期間を過ぎて登園される場合、かかりつけの小児科医を受診し、発症日と経過を伝え、医師が感染の可能性がなく、登園してもよいかどうかを確認してからの登園となります。文書は不要ですが、登園時、いつ・どちらの医療機関に受診したかを確認させていただきます。